



議会だより

たまかわ

No.154

平成31年
1月31日

12月定例会

主な内容

冬の風景	2
一般会計補正予算質疑	3
12月定例会の審議議案	5
村政ここがききたい	6
村民の声	12

豊作にな～れ

～たまかわクックの森園児による団子さし～

冬の風景



南須釜厄払い



中地区三世代交流



難しいなあ (公民館の門松づくり教室)



プレゼントは何か (クックの森クリスマス会)



あみだによらいごう
小高 高原阿弥陀如来講での甘酒の振る舞い



夢はオリンピック (元気スポーツクラブのソフトボール講習会)



12月定例議会 すべて原案の とおり可決

あらまし

玉川村議会12月定例会は12月7日から11日までの5日間の会期で開催されました。

今定例会では、条例の制定や改正、補正予算などの議案10件、議員発議1件を審議しました。

また、一般質問には4名の議員が登壇し、村執行部の考えを質しました。



更新できなかった職員駐車場部分

一般会計補正予算

予算総額38億1,272万円に

〔質疑〕

塩澤議員

財産管理費、駐車場整備工事329万9千円の

場所等の詳細は。

総務課長 職員駐車

場南側の借地契約の更新ができないため、境界地にフェンスを設置する経費。

問 総務費給料223万7千円の減額の理由は。

総務課長 育児休暇

中の職員分を年間の予算として計上していたが、年度内には復帰しないため。

問 農林水産業費の農用水利施設修繕工事233万2千円の場所等の詳細は。

地域整備課長 場所

は岩法寺上代地内の用水路の補修工事で、排水口、集水マス等の修繕。

小林議員

問 ふるさと納税記念品500万円が見込まれているが、国においては、30%以内と言われている。この金額は42%になり反しているのでは。

総務課長 全国から

ふるさと納税があり、返礼品の送料も含まれている。返礼品の金額は、



岩法寺上代地内の用水路



普通教室となる現在のパソコン室

30%以内になっている。

問 玉川第一小学校費修繕料199万6千円の内容は。

教育課長 玉川第一小学校の普通教室を増やすため。現在の6年生は1クラスで、6年生以外は2クラスの合計11教室だが、来年の1年生は2クラスになるために12教室が必要となるので、現在のパソコン室を普通教室にするための費用。

問 職員駐車場の地権者との契約が更新できなかったということだが、代わりの駐車場はどうするのか。

総務課長 今回のところは、何か行事がない場合は現状で足りる。

問 地権者との合意に至らなかった理由は。

総務課長 金額の理由による。

石井議員 児童福祉費、委託料148万円の子ども、子育て支援事業計画ニーズ調査委託料とは何か。

教育課長 現在の31年度までを1期計画とする玉川村子ども子育て計画が、平成32年から2期計画となるため、平成31年度中の計画策定に向け、



ふるさと納税返礼品の見本

子ども子育てのニーズ調査を行うもの。対象者677人、414世帯。

大和田議員

問 ふるさと納税寄附金500万円の増額は、見通しがあつての金額か。

総務課長 予算額を超えているため、今回500万円を追加した。

第2回臨時会

平 30年 11月 5日に第2回臨時会が開催され、任期満了となる玉川村教育委員会委員に酒井裕之氏(川辺)が全会一致で同意されました。



酒井裕之氏

問 今回の条例改正により、増える金額はいくらか。また、平均給与額はいくらか。

小林議員

質疑

平均給与額は出していないが、平均昇給率は0.1%になる。

総務課長 一般職、特別職合わせて必要になる金額は275万円、議会15万9千円、合わせて290万9千円となる。

条例の改正

職員の給与に関する条例の一部改正

玉川村議会 ■ 12月定例会 ■

審議議案一覧 全会一致で賛成のため個別の賛否は省略しました。

議案番号	議案名	採決	内容等
議案第54号	玉川村地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の制定について	可決	地域再生法及び関係省令の一部改正に伴い、条例を制定するもの
議案第55号	村長等の給与に関する条例の一部改正について	可決	村長等の期末手当の支給率を引き上げる改正
議案第56号	議会議員の議員報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	議会議員の期末手当の支給率を引き上げる改正
議案第57号	職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	職員の給料表及び勤勉手当等の改定に係る改正
議案第58号	玉川村ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部改正について	可決	福島県ひとり親家庭医療費助成事業補助金交付要綱の一部改正に伴う改正
議案第59号	平成30年度玉川村一般会計補正予算(第3号)について	可決	歳入歳出それぞれ3,909万5千円追加し、予算総額を38億1,272万1千円とするもの
議案第60号	平成30年度玉川村介護保険特別会計補正予算(第3号)について	可決	歳入歳出それぞれ2,442万円を追加し、予算総額を6億574万2千円とするもの
議案第61号	平成30年度玉川村上水道事業会計補正予算(第2号)について	可決	給与改定に伴う人件費の補正で、予算総額に変更はない
議案第62号	福島県市町村総合事務組合規約の変更について	可決	地方自治法の改正に伴う変更
議案第63号	郡山市と玉川村との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	可決	こおりやま広域連携中枢都市圏の形成に向け、連携協約の締結に関する協議を行うため、議会の議決を求めるもの
発議第4号	玉川村議会傍聴規則の一部改正について	可決	会議の傍聴手続きの際に記入しなければならない傍聴人受付簿を傍聴人受付票に改めるもの

※読みやすくするため、議案名を一部省略しています。

議会を傍聴しませんか 12月定例会の傍聴人数11人(平成30年累計傍聴人数41人)
次回の定例会3月中旬を予定

村政 ここがききたい

村の答えは？



一般質問：議員が村長などの執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて、説明、報告を求めること

問 当初公園用地として村が取得した認定こども園クックの森の南側山林の部分について、整備計画の説明では、森林公園として整備するとのこと

Q運動公園南側の山林の利活用について
A現時点では利活用の予定はない



田子武幸 議員

答 今後周辺の土地と合わせた形での事業の実施は可能であると考える。開発行為の申請が必要となることも想定されるので、長期的な視点に立って計画的に進めたい。



認定こども園クックの森の南側山林

一般質問

問 特に安全のための対策を講じなければならぬような水路は何力所くらいあるのか。
答 現時点では把握していない。
問 危険と思われる場所の安全対策はどのようなものか。
答 各行政区と協議をしながら対策を講じてまいりたい。

Q用水路の安全対策について
A各行政区と協議しながら進めたい



危険性が潜む水路



幅が広い水路



小林徳清 議員

Q通学路の安全対策について A危険がある場合、対策を講じる

問 登下校は予想を超える危険が潜んでいることも想定する必要があり、対策を伺う。

答 通学路は安全第一。児童生徒歩行者に危険が及ぶ恐れがあれば対策を講じる。

問 不審者による声掛

け事案に対しては。



危険な路肩

答 職員の見回り、広報無線で村民へ周知、児童生徒の生活指導、関係各位の協力で対策に努めた。今後も油断なく万全を期す。

問 通学路に倒壊の恐れがあるブロック塀等、また予想される倒木の危険対策は。

答 学校敷地内には無いが地域の各所に点在。鉄筋の有無は判断つかない。地震発生時は速やかに離れるよう指導。倒木対策は村有地にある物は村が対応する。

Q村道、公園の維持管理について A道路補修員および作業員で対応

問 横断歩道、外側線の消えている所は。

答 横断歩道は県警察、村道路側線は村の管理で、交通安全施設整備工事として、通学路を含めて検討し対応する。

問 道幅を狭めている迫り出た土砂の除去は。

答 ホイルローダーを活用して対応する。

問 側溝集水マス、横断溝堆積土砂の除去は。

答 地区対応困難個所は現地確認し除去する。

問 通告後に除去したのは、維持管理の必要性を認めたとのことか。

答 そうすべきということを実施した。

問 村道Ⅱ-2号線、岩法寺上代北側への、側溝布設の考えは。

答 今後要望が出たら総合的に検討する。

問 のり面に生い茂った木々の伐採は。

答 個人所有は個人、村所有は村で順次伐採。

問 道路敷地内のり面は適正な管理か。

答 現地を確認し総合的に判断し対応する。

問 危険な路肩、路面の穴の修繕は。

答 現地確認し修繕方法等の検討を行い順次対応する。路面補修は補助事業等も含め対応。

問 乙字ヶ滝公園内、桜の枯れ枝伐採と新たな植栽の考えは。

答 枯れ枝処理は、所有者から相談あれば出来るものは検討する。地元が植栽や、維持管理をすれば苗木の手配は可能。

問 枯れ枝が折れて人物に害を与えた場合の責任は。

答 桜木の所有者で、村の総合保険での対応は不可能と思うが、適応可能か調査する。

問 土地所有者は岩峯寺となっているが公衆トイイレ、看板設置は使用貸借、または借地契約を締結しているのか。

答 無償貸与の契約を結んでいる。トイレ、遊歩道は設置の了承を得ている。

一般質問



通行に支障を来すのり面の木



小針竹千代 議員

Q村長選4期目の出馬は A村民の支持があれば出馬

問 平成31年は、村民に直結する村長選がある。来春4月に3期12年の任期が終了するが、村長選4期目への出馬はあるか。

答 村民および後援会の支持が得られるのであれば出馬したい。

問 平成31年度予算編成の基本方針は何か。

答 「未来が輝くむらづくり、元気な、たまかわ」の実現に向けて、子育て支援、移住定住対策、産業振興、村民福祉等重点施策を積極的に取り組む。

問 基本方針に基づく主な事業は何か。

答 現在、各課の予算編成作業中であり、具体的なことは申し上げられない。

問 村道中一17号線の整備で、地権者との問題が解決されたが、31年度予算編成に組み入れられるか。

答 難しい補助事業であるが、組み入れられるようにしたい。

問 玉川地区、集落排水事業の処理場設置は決まったのか。



統合する中学校の制服サンプル

答 現在、地権者との手続きを進めている段階。

問 32年中学校統合に向け、統合検討部会等で決まったことは。

答 校名が玉川中学校と決まった。

問 ひらた清風中学校統合では、2、3年生に新しい制服を無償支給したが、玉川村においてもそ

うできないか。

Q給食センターは須釜小の敷地でいいのか A須釜小の敷地内とする

問 小中学校統合は、中学校を最優先し、その後、小学校を進めていく。そして、将来、小学校が統合する場合、小学校、中学校同一施設の校舎を

答 今は、考えていない。
問 統合後の交通手段として、スクールバスを運行するとのことだが、バス購入か、業者に委託か。
答 今はそこまで決まっていない。



現在の東部給食センター

検討したとき、認定子ども園周辺が望ましいのでは。
そうなると、給食センターも認定子ども園周辺がいいのでは。
答 浄化槽設置工事などに予算がかかるので、集落排水がある場所がよいと選定した。

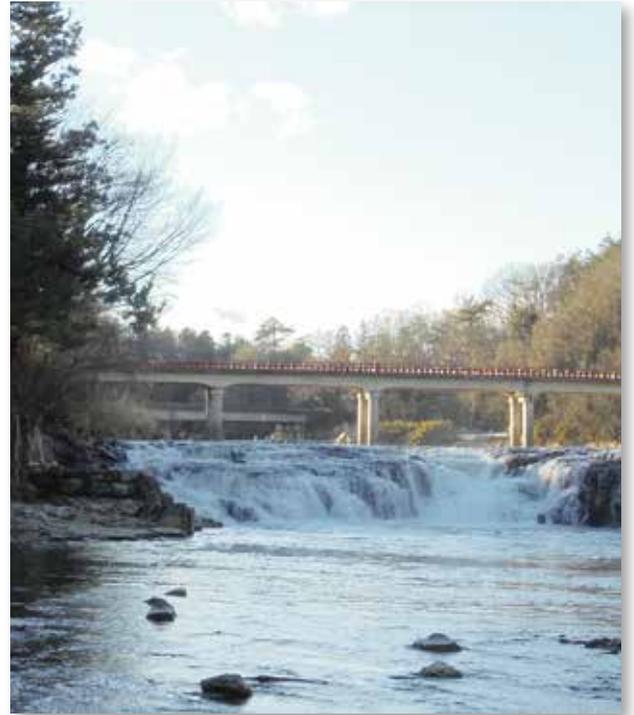


石井清勝 議員

Q観光資源について A地域資源の活用を 図る

問 賑わい創生事業構
想の中では旧四辻分校地
域の基本計画だけであつ
た。9月より乙字ケ滝か
わまちづくり検討委員会
ができ、現在ワーキング
をしている。予算がかか
るので地方創生交付金の
活用ができないか。

答 資源の有効利活用
また、観光資源となる地
域資源の活用を図る。



観光整備が期待される乙字ケ滝



破損したままの「水辺の楽校」プロジェクト跡地

Q日華親善事業に ついて A相互交流を図っ ていく

問 今年30周年を迎え
る節目で中止をして、新
たな交流の仕方の考えは

問 加工施設を利用し
ての販売数と使用料は、
ないか伺う。

答 30周年を迎えて訪
れた方々は412名で、
村から530名訪問し
て、スポーツや文化での
相互交流が図られてお

Q加工施設と6次化産業生産体制 について A後継者問題の解決に

また商品開発が行われて
いるか伺う。
答 11月現在、品数は
53品で44万円。今後、後
継者問題の解決にもつな
がる事業をしていく。



村民の商品開発を後押しする加工施設

り、大きな財産であると
考えている。今後の交流
継続についても、十分な
話し合いをしてまいりた
いと考えている。

一般質問



委員会について調べてみたよ

議会運営委員会ってなあーは？

議会運営委員会は、議会を円滑に、そして効率的に運営するために置かれた委員会です。

議会の開会前に会議を開催し、議会の会期や議案、審議日程など、議会運営全般にわたる協議を行います。



議会運営委員会のようす

広報委員会ってなあーは？

名前は 議会広報編集特別委員会

目的 議会のことを住民に知ってもらう。
何を 議会の役割を理解してもらう。



● 議会毎に年4回発行

今回の広報発行までの工程

第1回委員会 11月28日

- 前回の反省点・改善点の検証
- 全体の割り付け 編集日程の決定
- 写真の題材決定
- 各ページの担当委員を割り付け
- 村民の声の原稿依頼
- 行事等の写真を撮影する
- 一般質問者は原稿と写真を準備する

第2回委員会 1月11日

- 掲載写真の選定作業
- 進捗状況の確認

第3回委員会 最終校正 1月21日

- 全体の校正確認
- 誤字、脱字、数字の確認
- 印刷 ゴール

1月31日発行



写真の選定作業のようす

委員会 活動

常任委員会の合同視察研修

議会中継システムとペーパーレス会議システム等を視察

11月8日、9日



タブレットを使用してペーパーレス会議システム実演デモに臨む(本社)



会議録調製の説明を受ける(埼玉営業所)

総務産業建設常任委員会と文教厚生常任委員会では、合同による視察研修を11月8日、9日に行いました。

8日は、埼玉県にある会議録研究所埼玉営業所を訪問し、議会中継システムの研修を行いました。このシステムを導入すれば、議場に足を運ぶことなく、どこにいても気軽に議会のようすが見られるようになります。また、会議録の印刷製本の体験も行いました。

9日は、市ヶ谷にある同研究所東京本社で、話している言葉が文字に変換され、表示される音声認識システムと、タブ

レットを使用したのペーパーレス会議システムの研修を行いました。今後、急速に進むことが予想される議会の映像配信による公開とICT化。今回の研修を契機に、これからの開かれた議会としての在り方と議会運営の方向性をどのように検討していくかが今後の課題です。



音声認識システム実演デモに臨む(本社)

村民の声

Vol.9



ほりこし みほ
堀越 美保さん
(南須釜)



●住みよい村づくりについて

子育て世代の観点から、多世代交流施設があったらどうでしょうか。子供の屋内外遊び場、中高生の学習の場、大人向けのセミナーや体験型講座(一時的な託児室がある)、高齢者の憩いの場がそろった場所は村内の方に喜んでもらえるのはもちろん、村外のかたがたにも来てもらえるのが村の良いPRになると思います。中学校校舎の再活用という手もあると思います。

●議会に対して

まちづくり研究会にて先日は「村に砂場がない!」という意見が出ました。子育て中は公に意見を言う時間がないですし、時間ができたころには記憶が風化してしまっています。中高生を含めた子育て、その世代の声をどう聴くのか、生かしていくのか、まだまだ声が届きにくいと感じています。

ぜひ声が届く環境をお願いします。そして、ぜひこの研究会の会議を見にきていただきたいと思います。

たかはら せい か
高原 聖香さん
(小高)



●子育て支援について

たまかわっ子誕生祝金や子育て支援給付金等の補助金、そして保健センターでの手厚い支援が受けられ、とても助かっています。

●村に対して

人口減少をはじめ、空き家や耕作放棄地などの問題は村内だけでの解決は難しい状況と伺っております。近隣市町村の行政や企業との連携強化を期待します。



お団子食べたいな(たまかわクックの森園児による団子さし)

あとがき

新年あけましておめでとうございます。私たち、村議会議員(議会広報委員)も残り一年となります。村民の皆様には、議会を少しでも理解と、興味をもってもらいたい思いで、見やすく分かりやすい議会広報作りを心掛けています。

村民の方も少しでも多くの方に、登場していただくようにしております。

平成31年は、玉川村においても、村長選、中学校統合に向けて大事な年であります。村民の皆様におかれましては、健康に留意され、幸多い年になりますようお願いいたします。

(小針竹千代)



早咲きの日本水仙